



平常時の心得

＜災害に対する日頃の心得＞

- ① 家族で、災害時の連絡先、避難先、および避難経路を確認しておきましょう。
- ② 非常時の持出品を準備しておきましょう。
- ③ 日頃から災害情報に気を配るとともに、緊急時の情報の入手先を確認しておきましょう。

＜避難する時の留意事項＞

- ① 避難する前に、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。
- ② 避難するときは、動きやすい格好で2人以上で避難を心がけましょう。
- ③ お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方などは、早めの避難を心がけましょう。また、隣近所の方は避難に協力しましょう。

わが家の防災メモ

表裏の避難所、家族の連絡先等を各自で記入して下さい。

避難場所
緊急連絡先

非常持出品チェックリスト (飲料水・非常食等は3日分)

1. 懐中電灯+予備乾電池	5. 貴重品(現金、通帳、印鑑)
2. 飲料水	6. 救急用品・常備薬
3. 非常食	7. 衣類・下着類・タオル
4. 携帯電話	8. 保険証
※その他	9. 携帯ラジオ

緊急時の連絡先

フリ	名称	電話番号	備考
<input type="checkbox"/>	幸田町役場	62-1111代	災害対策本部・地震災害警戒本部
<input type="checkbox"/>	幸田町消防本部	63-0119	火事・救助(119)
<input type="checkbox"/>	岡崎警察署	58-0110	緊急(110)
<input type="checkbox"/>	中部電力(株)	51-5920	電気の故障(漏電・停電など)
<input type="checkbox"/>	西日本電信電話(株)	(局番なし) 113	電話の故障
<input type="checkbox"/>	愛知県緊急医療情報センター	21-1133	医療機関の案内(24時間対応)

いつ避難するの?

土砂災害は大雨によって起こりやすくなります。大雨が降りそうな時は、自主的に避難することが大切です。お近くの雨量観測局の、時間雨量が4.0mm以上、または連続雨量が15.0mm以上になると、土砂災害の危険性が高くなりますので、これを目安として自主的に避難してください。

なお、大雨になりそうな場合は、お近くの雨量観測局の情報やテレビ・ラジオの気象情報に注意するよう心がけてください。

ごんざ前ぶれに注意!!

・斜面から出る水が激る	・土鳴りがある	・地面にひび割れやズレが生じる
・地下で水が湧き出るとなる	・雨が降り続けているのに、川の水が濁る	・河川や池の水が濁る
・斜面にひび割れ、変形が起きる	・川が濁ったり、流木が流れてくる	・斜面から水が湧き出す
・小石が落ちてくる		・池や沼の水の量が急に変わる

がけ崩れ 土石流 地すべり

緊急時の連絡先

フリ	名称	電話番号	備考
<input type="checkbox"/>	幸田町役場	62-1111代	災害対策本部・地震災害警戒本部
<input type="checkbox"/>	幸田町消防本部	63-0119	火事・救助(119)
<input type="checkbox"/>	岡崎警察署	58-0110	緊急(110)
<input type="checkbox"/>	中部電力(株)	51-5920	電気の故障(漏電・停電など)
<input type="checkbox"/>	西日本電信電話(株)	(局番なし) 113	電話の故障
<input type="checkbox"/>	愛知県緊急医療情報センター	21-1133	医療機関の案内(24時間対応)

地図上の表示

がけ崩れ

土石流

地すべり

土砂災害により被害の恐れのある人家

避難場所

(危険区域内の避難場所は表示していません)